



百名っ子 最終号



令和8年3月19日(木)
南城市立百名小学校
文責 校長 竹下晴康

一人一人を大切に作る温かい学校目指して

一年間の多大なるご協力ありがとうございました



3月に入り、教室に差し込む日差しにも春を感じさせる暖かさがあります。この一年、子ども達は、豊かにたくましく成長してきました。私達職員も、子ども達に支えられ、励まされてきました。子ども達と一緒に学校行事や学習活動など、楽しく過ごせたことを心から感謝いたします。また、保護者の皆さま、地域の皆さまに、この一年間のご支援ご協力、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

令和七年度 修了式 校長式辞 (要約)

みなさん、おはようございます。今日、令和七年度の修了の日を迎えました。昨日の卒業式では、六年生が立派な姿で巣立っていきました。

さて、先ほど皆さんの「修了」を認定しました。「修了」とは、単に学年が終わることではなく、学習や心の成長がしっかり身に付いたということです。この一年間、皆さんは「自ら学ぶ子」「心豊かな子」「たくましい子」を目指し、大変なことや苦しいことにも逃げずに立ち向かってきました。その努力があったからこそ、今の皆さんの立派な成長があるのです。

この成長は、自分の頑張りだけでなく、支えてくれた家族や先生方のおかげでもあります。今日は自分の成長に誇りを持つとともに、周りの方々への感謝を忘れない日にしてください。

明日からの春休みは、事故に気を付け、早寝早起きなど規則正しい生活を心がけましょう。四月の始業式に、一つ進級して頼もしくなった皆さんと元気な姿で会えることを楽しみにしています。

退任のごあいさつ

いよいよ今年度が終わりとなりました。卒業・進級した子どもたちの表情には、確かな成長と頼もしさが感じられます。

私はこの三月で役職定年となり本校を去ることとなりました。昨年、この学校に着任した日の緊張感と、子どもたちの屈託のない笑顔に救われた日のことを昨日のこのように思い出します。特に印象に残っているのは、運動会での頑張りや縦割り班活動での学校中が家族のような繋がりです。仲良く一生懸命に頑張るその姿に、私自身が多くのことを学ばせてもらいました。

最後になりますが、本校の教育活動を常に支えてくださった皆様に、深く感謝申し上げます。離れても、この百名小学校の子どもたちが健やかに育っていくことを、ずっと応援し続けております。お世話になりました。

第29代校長 竹下晴康

☆ 令和7年度 離任者 ☆

校長：竹下 晴康 教頭：石嶺 真樹
教諭：嶺井由希子 教諭：森田さとみ
教諭：宮城友加奈 教諭：城間 美江
音楽：崎原 和代
特別教育支援員：加々美 治
スクールソーシャルワーカー：新垣 道代
ALT：マシュー、ウイクター



学校テーマ

心を燃やせ！ 最高の笑顔 百名っ子

3つの「あ」の
おねがい

あんしんして
生活できる学校

あんげんに
生活できる学校

ありがとうの言葉が
たくさんの
あたたかい学校